

2012(平成24)年度 「京の府民大学」 対象講座

受講無料

京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ

受講生募集

今年、ヒューマンカレッジは開催20周年を迎えます。メインテーマを「国際政治・経済の動向」とし、第一線の研究者6名が、変動し続ける国際社会の現状と今後の注目点に迫ります。また、最終回は、2013年NHK大河ドラマの主人公となる新島八重について、理解を深める機会を設けます。どうぞご期待ください。

第1回 5月19日(土) 13:15~15:30

「アラブの春」から「中東の嵐」へ —最新の中東情勢を読み解く鍵—

グローバル・
スタディーズ研究科
内藤 正典
教授

2011年の1月、チュニジアに始まった「アラブの春」には、実のところ、「春」と呼べるような楽観的な要素はなかった。欧米諸国の期待と思い込みによる中東・イスラム世界の「理解」は、世界を危機に陥れてきたのである。カダフィ政権の崩壊は、核放棄が独裁者を追放させることを示したが、同時にそれは、イランや北朝鮮の核開発放棄を不可能にした。欧米諸国は、リビアには介入し、なぜ、シリアには介入できないのか。急変する中東の勢力バランスによって、世界と日本はどのような影響を受けるのか。鍵はイスラムの公正の観念にある。

第4回 9月29日(土) 13:30~15:30

2012年、朝鮮半島と日本 —歴史から考える—

グローバル・
スタディーズ研究科
太田 修
教授

2012年、朝鮮半島は変わりつつあります。朝鮮民主主義人民共和国では、「金正日」後継体制づくりが進められ、「強盛国家の大門」を開こうとしています。大韓民国では、4月に総選挙、12月に大統領選挙がおこなわれ、来年2月には新しい政権が発足します。長い間続いてきた分断と、戦争でも平和でもない停戦という緊張状態にも変化が起こるのでしょうか。日本の私たちは、変わりゆく朝鮮半島とどのように向き合えばよいのでしょうか。20世紀初めからの歴史の中で考えてみたいと思います。

第2回 6月9日(土) 13:30~15:30

これからどうなる、 グローバル経済と日本

ビジネス研究科
浜 矩子
教授

地球は一つ、されど国々は多数。この現実の中で、国民国家というものは、どのようにその存在と求心力を保っていくのか、いけるのか。国民国家の存在感が希薄化していく時、それに代わって出現してくる世界の姿はどのようなものなのか。グローバル時代はまさしく判じ物。謎に満ちています。その謎の解明をご一緒に試みて行きたいのです。醍醐味溢れる謎解きの世界を皆さんと共有させて頂きたいと思います。

第5回 10月13日(土) 13:30~15:30

沸き立つアジア、つまづくアジア

政策学部
阿部 茂行
教授

失速する日米欧に比べ「世界の工場アジア」の成長の勢いはいまだとまらない。昨年3月には東北に立地するサプライチェーン企業が被災、世界経済は生産縮小を余儀なくされた。昨年10月のタイの大洪水はデジカメ、ハードディスク、自動車部品などの生産に大きな影響を及ぼし、「世界の工場アジア」の弱点を浮き彫りにした。とはいえ、アジアは打たれ強い。この講演では高い成長を続けるアジアの実態を明らかにし、今後のアジアの展開を考えるヒントを与えてみたい。

第3回 7月7日(土) 13:30~15:30

気になる隣人中国の行方

グローバル・
スタディーズ研究科
加藤 千洋
教授

この30年余り続く改革開放政策によって中国は目覚ましい発展をとげた。GDP(国内総生産)で日本を追い越して世界第2の経済大国となり、2020年前後にはその経済規模が米国に追いつくとの見通しも語られる。だが中国社会は豊かになればなるほど格差や環境問題など多くの社会問題が噴出する。また自由化されたのは経済体制だけで、政治体制の近代化は棚上げされたままで国民の間からも不満の声が上がる。大きな転換期に立った隣人・中国の課題を点検する。

第6回 11月17日(土) 13:30~15:30

米大統領選挙後の国際情勢

法学部
村田 晃嗣
教授

2012年11月6日の大統領選挙で次の米大統領が選ばれる。オバマの再選がなるのか？それとも、共和党がホワイトハウスを奪還するのか？そして、アメリカの次期政権はどのような内政・外交の諸課題に直面しているのか？日米関係についても再検討してみたい。

第7回 12月8日(土) 13:30~15:30

八重さん、出番ですよ —大河ドラマの楽しみ方—

神学部
本井 康博
教授

八重さんが、来年のNHK大河ドラマの主演に抜擢されました。「八重って誰や」の反応が目立ちます。無名のヒロインを指名したのは、東北大地震で被災したフクシマを元気にするために、NHKが下した英断です。八重のダンナが作った学校に関係する私たちにも、ここは絶好のチャンスです。私たちも、「復興の星・新島八重」から、元気と勇気の「おすそわけ」をもらわない手はありません。

【会場】同志社大学京田辺校地 恵道館201番教室

【受講対象】中学生以上の人(市内外を問いません)

【申込方法】往復はがき(1人1枚に限る)の往信用の裏に、「カレッジ希望」・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・保育希望の有無(希望される場合はお子様の名前と年齢)・5月19日講義終了後のキャンパスツアー参加の有無を記入。返信用の表には受講希望者の郵便番号・住所・氏名を書いて、〒610-0393 京田辺市田辺80番地 京田辺市教育委員会教育部社会教育・スポーツ推進課宛にお申し込みください。

(お申し込みの際の個人情報、応募後の問合せや連絡、ならびに統計資料作成のために使用します。利用目的以外の使用や、第三者に提供することはありません。)

【受付期間】平成24年4月4日(水)~4月20日(金) <必着>

【定員】600名(応募者多数の場合は抽選)

【問合せ先】京田辺市教育委員会教育部社会教育・スポーツ推進課 ☎0774-64-1394

【注意事項】

- 講師及び他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、受講をお断りすることがあります。
- 講義の録音、録画、写真撮影等は、原則としてお断りします。
- 講義室での喫煙や飲食はお断りします。また、キャンパス内は所定場所以外は禁煙です。
- 保育ルームを開設しています。乳幼児同伴での教室への入室はご遠慮ください。

【主催】京田辺市・京田辺市教育委員会・同志社大学